

## 就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	たかす写真館	事業所番号	3410217503
住 所	広島市西区庚午北3丁目3-17	管理者名	岡田 智
電話番号	082-275-5330	対象年度	令和7年度

## 地域連携活動の概要

<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>「おぼんざい処 旬菜マルシェやました」にて、毎週木曜日（12：30～16：30）および日曜日（13：00～16：00）に地域連携活動を実施している。活動では、集荷された野菜の計量・仕分け作業に加え、無人販売に伴うアプリを使用した商品登録やバーコード発行等の業務を行っている。参加利用者は2名である。</p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p>  <p>PR用に選果された食材</p>
<p>&lt;目的&gt;</p> <p>本活動は、利用者の一般就労に向けた実践的な訓練の場として実施している。また、地域における人員不足の補填に寄与するとともに、利用者にとっては就労意識の向上や社会参加の機会となっている。</p>	 <p>陳列された食材の様子</p>  <p>協力いただいたオーナー</p>
<p>&lt;成果&gt;</p> <p>継続的な人員補填に貢献するとともに、利用者の就労意欲や出勤の安定につながっている。特に、活動の場が「居場所」となり、これまで課題であった欠勤の改善が見られた。今後は体調面の安定を図り、継続的な就労につなげていくことが課題である。</p>	<p>無人販売という新しい形態に対し、利用者が専用アプリを用いた商品登録やバーコード発行などの「デジタル管理業務」を担っている。単なる軽作業に留まらず、地域の食卓を支える責任ある役割を果たすことで、利用者の就労意欲の向上と、地域社会への深い参画に繋がっている。</p>

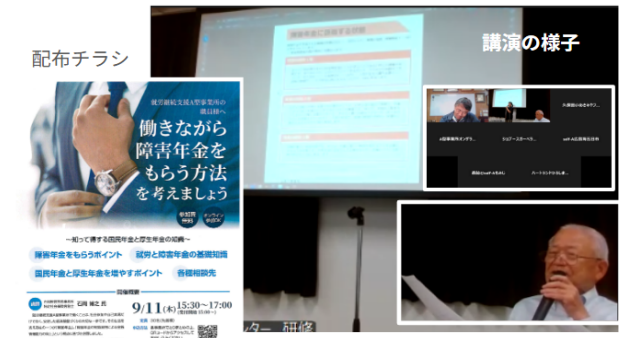

## 連携先の企業等の意見または評価

<p>連携先からは、作業スピードはゆっくりではあるものの、一つ一つの作業を丁寧かつ性格に行っている点について高い評価をいただいております。安心して業務を任せられるとの声をいただいております。</p> <p>また、不明点があった際には自ら確認を行う姿勢や、積極的に業務へ取り組み姿勢についても評価されており、現場において信頼できる人材として受け止められている。</p> <p>一方で、今後の連携をより安定的に継続していくためには、利用者の体調面の安定が重要であるとの意見もいただいております。継続した就労に向けた支援体制の強化が求められている。</p>			
連携先企業名	旬菜マルシェやました	担当者名	山下 様

## 就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	たかす写真館	事業所番号	3410217503
住所	広島市西区庚午北3丁目3-17	管理者名	岡田 智
電話番号	082-275-5330	対象年度	令和7年度

## 利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>○活動場所： 写真館内休憩スペース、および各モバイル端末</p> <p>○実施日程： 令和6年9月11日（ライブ参加）および 令和6年9月～10月（社内SNS動画視聴）</p> <p>○実施概要： 「知って得をする年金の基礎的知識」オンライン学習会（動画視聴含む）。</p> <p>○利用者数：全利用者</p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p>  <p>配布チラシ</p> <p>講演の様子</p> <p>当日配布資料</p> <p>①働きながら年金をもらう方法を考えましょう ②障害年金ガイド令和7年度版</p> <p>後日研修資料 (講師監修の動画)</p> 
<p>&lt;目的&gt;</p> <p>○ねらい： 公的年金制度の基礎知識を習得し、仕事と生活のバランスを自ら主体的にコントロールできる能力を養う。</p> <p>○メリット： 社会保険制度の理解を深めることで、プロとしての職業意識に加え、社会の一員としての権利と義務を再確認できる。</p>	
<p>&lt;成果&gt;</p> <p>○実施した結果： ライブ配信当日は一部の代表者が視聴。後日、社内SNSにて録画データを共有し、写真撮影や編集業務の合間に全利用者が計画的に視聴できるよう配慮し、全員受講を達成した。</p> <p>○得られた成果： 「動画で見返せる」形式にしたことで、難しい用語を一時停止して確認できるなど、深い理解に繋がった。職員間でも制度の共有がなされ、支援の質が向上した。</p> <p>○課題点： 視聴後のQ&amp;Aをデジタル上で受け付けるなど、双方向性のコミュニケーション機能をさらに活用したい。</p>	

## 連携先の企業や事業所等の意見または評価

意見・評価： 障害者雇用において、生活の基盤となる年金知識の習得は不可欠です。福祉キャリアセンター様がデジタルツール（SNS）を活用し、時間や場所を問わず全利用者が専門知識にアクセスできる環境を作ったことは、自立支援の観点から非常に先進的で意義深い取り組みです。

連携先企業（担当者） 特定社会保険労務士 石岡 博之

## 利用者からの意見・評価

参加した利用者からの意見・評価：

- ・「仕事が忙しかったが、後でスマホから動画を見られたので良かったです。」
- ・「自分がもらえる年金の基準がわかって、諦めずに申請してみようと思いました。」

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	たかす写真館
住 所	広島市西区庚午北3丁目3-17
電話番号	082-275-5330

事業所番号	3410217503
管理者名	岡田 智
対象年度	令和7年度

(I) 労働時間		65 点
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満	○	
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(II) 生産活動		60 点
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		

(III) 多様な働き方（※）		15 点
①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度		
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている		
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）		5
（※）8項目の合計点に応じた点数 （注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点		

(IV) 支援力向上（※）		15 点
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合	○	
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している	○	
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）		6
（※）8項目の合計点に応じた点数 （注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点		

(V) 地域連携活動		10 点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	
1事例以上ある場合：10点		

(VI) 経営改善計画		0 点
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	
期限内に提出していない場合：-50点		

(VII) 利用者の知識・能力向上		10 点
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	
1事例以上ある場合：10点		

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 <b>65点</b> 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 <b>60点</b>
多様な働き方	0点 5点 <b>15点</b>
支援力向上	0点 5点 <b>15点</b>
地域連携活動	0点 <b>10点</b>
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 <b>10点</b>

合計	<b>175</b>	点 / 200点
----	------------	----------

## 就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表（実績 I～IV、VI）

## (I) 労働時間

前年度（令和7年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	25,410	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	4,646	人	利用者の1日の平均労働時間数	5	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	---	----

## (II) 生産活動

会計期間（3月～2月）

前々々年度（令和5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	22,205,523	円	利用者に支払った賃金総額	9,606,877	円	収支	12,595,646	円
-----------------	------------	---	--------------	-----------	---	----	------------	---

前々年度（令和6年度）

生産活動収入から経費を除いた額	18,326,740	円	利用者に支払った賃金総額	16,588,423	円	収支	1,738,317	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

前年度（令和7年度）

生産活動収入から経費を除いた額	33,351,112	円	利用者に支払った賃金総額	29,545,490	円	収支	3,805,622	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

## (III) 多様な働き方

前年度（令和7年度）における取組（全体表「(III) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

## ①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度

①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
------------------------------	-------------------------------------

## ②利用者を職員として登用する制度

②利用者を職員として登用する制度を定めている	<input type="checkbox"/>
------------------------	--------------------------

## ③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-------------------------------	-------------------------------------

## ④フレックスタイム制に係る労働条件

④フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	<input type="checkbox"/>
-------------------------	--------------------------

## ⑤短時間勤務に係る労働条件

⑤短時間勤務に係る労働条件を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
---------------------	-------------------------------------

## ⑥時差出勤制度に係る労働条件

⑥時差出勤制度に係る労働条件を定めている	<input type="checkbox"/>
----------------------	--------------------------

## ⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

⑦有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-------------------------------	-------------------------------------

## ⑧傷病休暇等の取得に関する事項

⑧傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-----------------------	-------------------------------------

## (IV) 支援力向上

前年度（令和7年度）における取組（全体表「(IV) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

## ①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

①研修計画を策定している	<input checked="" type="checkbox"/>
①外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している	<input checked="" type="checkbox"/>
※研修名：「個別支援計画の大切さを考える」	
研修講師：岡田敬之、弘中文恵	
実施日・受講者数 8月 22日 5人	

## ②研修、学会等又は学会誌等において発表

②研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している	<input checked="" type="checkbox"/>
※研修、学会等名：障害者相談支援事業連絡協議会	
実施日 7月 28日	
※学会誌等名	
掲載日 月 日	
発表テーマ：ICT・AIによる福祉業務効率化の実践	

## ③視察・実習の実施又は受け入れ

③先進的事業者の視察・実習の実施している	<input checked="" type="checkbox"/>
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	<input checked="" type="checkbox"/>
※先進的事業者名：染色工房 鳴瀬	
実施日/参加者数 3月 22日 4人	
※他の事業所名	
実施日/参加者数 月 日 人	

## ④販路拡大の商談会等への参加

④販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している	<input checked="" type="checkbox"/>
※商談会等名：中古カメラ販売展示商談会	
主催者名：フォトパートナー広島	
日時 11月 20, 21日	
内容：自社チラシで広報、商店街催事で修理カメラを販売	

## ⑤職員の人事評価制度

⑤職員の人事評価制度を整備している	<input checked="" type="checkbox"/>
⑤当該人事評価制度を周知している	<input checked="" type="checkbox"/>
人事評価制度の制定日 28年 1月 1日	
人事評価制度の対象職員数 9名	
うち昇給・昇格を行った者 7名	
当該人事評価制度の周知方法 書面掲示	

## ⑥ピアサポーターの配置

⑥ピアサポーターを配置している	<input checked="" type="checkbox"/>
⑥当該ピアサポーターは「障害者ITサポート研修」を受講している	<input checked="" type="checkbox"/>
※配置期間 4月1日～3月31日	
就業時間 9時00分から18時00分	
職務内容 サービス管理責任者	

## ⑦第三者評価

⑦前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	<input type="checkbox"/>
※評価を受けた日 月 日	
第三者評価機関	

## ⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

⑧ISOが制定したマネジメント規格等の認証を受けている	<input type="checkbox"/>
※認証を受けた日 月 日	
規格等の内容	

## (VI) 経営改善計画

⑥指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。	<input type="checkbox"/>
※受理日 年 月 日	

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。